

令和2年度 人権教育連続講座

あなたと私の人生学

定員
50名

参加無料

・事前申し込みが必要です
(詳細は各公民館へ)

第3回 9月19日(土)

10:00~12:00

多文化共生地域づくり

293万人。この数字の意味が分かりますか。実は日本で暮らす外国人の数(2020年3月現在)です。今や、日本に住む100人の内2人以上が外国人という計算になります。こうした身近な“お隣さん”ともいえる外国人が、いざという時にどのようにしているか想像したことはありますか。

譚氏は、総社市役所で、外国人からの生活相談などを受ける職員として採用された3か月後、一昨年の西日本豪雨に直面し、大雨特別警報発令の直後から外国人向けに、避難情報を発信し続けました。また、総社市の「外国人防災リーダー」にも応募し、幅広く活躍しています。

多文化共生地域をつくるために、私たちにどんなことができるでしょうか。一緒に考えてみましょう。

～みんなとつながって
一緒に考える取り組み～
総社市役所 人権・まちづくり課
国際・交流推進係 主事



譚俊偉 氏

《講師プロフィール》

ブラジル国サンパウロ州出身。1996年に来日し、多様な業種を経験した後、2009年から総社市で「多文化共生員」として外国人住民の支援を行っている。2010年にはブラジル人有志による住民組織を立ち上げ、さらに、他の国籍の住民も参加できる組織に発展させ、多文化共生社会の実現に向け積極的な取組を行っている。



第4回 10月31日(土)
13:30~15:30

私らしく生きる

～ありのままを受け入れて～

岡山県発達障害当事者会
「どろだんごの会」代表



瑠璃 真依子 氏

《講師プロフィール》

岡山大学理学部数学科卒業後、公立中学校教員として2年間勤務し、その後休職を経て退職。

現在は、NPO法人岡山高等学院に勤務している。発達障害当事者が悩みを共有したり、励まし合ったりできる「どろだんごの会」を立ち上げるとともに、当事者の声を伝えるために岡山県を中心とした講演活動を行っている。

広汎性発達障害という言葉はよく聞きますが、どのような特性があるか知っていますか。発達障害の傾向がある人は、15人に1人とも、10人に1人とも言われています。

皆さんの周りには、生きづらさを感じたり、困ったりしている人はいませんか。

瑠璃氏は、小学校時代は「変わった子」と言われ、中学校時代には自分が違和感を覚えるようになりました。そして、社会人になって、広汎性発達障害の診断を受けたのです。

すべての人が暮らしやすい共生社会を実現するためにはどうすればいいのでしょうか。瑠璃氏の体験談を聞き、一緒に考えてみませんか。

会場：玉島市民交流センター 2階 第2会議室